

受 令和 2 年 11 月 25 日
付 (午前) 午後 9 時 10 分

一般質問 (代表 (個人) 通告書

令和 2 年 11 月 25 日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 日比野和雄

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 12 月定例会において
別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

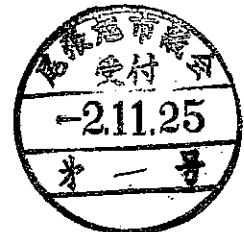
記

1 質問事項 2 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項 (大項目) ごとの一問一答
<input checked="" type="radio"/>	1 回目から 質問事項 (大項目) ごとの一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質問事項 No. 1	尾張旭市子ども読書活動推進計画について
要 旨	<p>尾張旭市第五次総合計画、施策別計画改定版の政策2、豊かな心と知性を育むまちづくりの中に施策2-4生涯学習の振興があります。</p> <p>その部門別計画として、尾張旭市子ども読書活動推進計画（改訂版）（H29～）があります。今更申し上げるまでもありませんが、子どもにとって読書は言葉を学び、感性や表現力を高め、想像力を育むなど、成長していく過程でも重要な役割を果たしてくれます。そして大人になってからも読書は、人生を豊かに生きていく上で欠かすことができないものです。そこで、同計画と市立図書館の取り組みについて以下、お伺いします。</p> <p>(1) コロナ禍での市立図書館の現状と今後の取組について</p> <p>ア 現在どのような対応を取っているか</p> <p>イ 今後の取組について</p> <p>(2) 計画の進捗状況について</p> <p>ア 目標達成状況について</p> <p>イ コロナ禍を踏まえた次期計画について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>2</u>	A Iを活用した総合案内サービスについて
要 旨	<p>現在喫緊の課題であります働き方改革、デジタル業務改革の取り組みについてはRPA、A Iの活用が不可欠です。ムダ、ムリ、ムラを省き定型作業改革を効率よく推進・完了する手法の一つにRPA、A Iの活用があります。又、種々の問い合わせに対し、あらかじめ用意した回答集から適切と思われる答えを素早く探し出すA Iの活用があります。本市においてA Iを使用して回答する総合案内サービスが11月16日より開始されました。同サービスについて以下、お伺いします。</p> <p>(1) 導入された経緯について</p> <p>(2) 利用状況・改善点について</p> <p>(3) 今回のサービス導入による市民の利便性と期待される効果について</p> <p>(4) A Iを活用した今後の取組について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。